

歴史調査の楽しみ方

日平城跡

4 (歴史編の3)

熊本県立装飾古墳館 館長

大田 幸博

(元・菊水町史編纂委員会副委員長)

今

から、四百二十八年前の
天正10年(1582)12
月11日に薩摩の島津勢が
日平城を攻めました。今回もこの話題
を取り上げます。この時の様子が書か
れた『上井覚兼日記』からの再検証で
す。

【合戦の開始】島津勢は、9日に日平城
攻めを決定して、二日後に行動に移し
ました。この時、小森田勢は、不意をつ
かれた恰好になったのでしょうか。しか
し、城主が迎え撃ちましたので、少な
くとも、ある程度、事前に島津勢の動
きをキャッチしていた筈です。

【火災の発生】城内の建物が焼き払わ
れました。火災現場は、山頂南下の皿
郭かくと思われまます。尾根部分の大規模
造成地で井戸もあり、城の中心区画
です。発掘調査で火事場の痕を確認
して、日記の記述を証明したいもので
す。建物は兵舎でしょうか。日平城か
ら立ち上る煙で、落城の噂が瞬時に広
がりました。領民も、日平城で起こった
合戦をリアルタイムで知っていた事を
意味します。

【落城と縄張り】僅か二日で落城しまし
た。大堅堀の防禦施設からすれば、余
りにあつけない結末です。この事につ
いては、今後も考察を重ねていきますが、
一因として縄張り周辺部の防禦の甘さ
が指摘できます。城の南尾根が問題
箇所です。今日、林道から城内に向か
う通路になっています。日平城の外郭
にあたりませんが、この箇所「堀切」が
見あたりません。敵勢の行動を寸断
するためには、是非とも必要な防禦施
設です。これが無いと、敵勢は南尾根
から難なく城内へ接近できます。どう
見ても外郭の守りが弱いようです。
【戦闘】小森田勢には多くの戦死者が
出ました。城主も含まれており、総崩
れでした。城は標高342.2mで、麓の
崎浦集落とは284.7mの比高差があ
ります。「城主は、平時に麓で生活し
て、戦の際に山城に立て籠もった」とい
う戦国時代の戦闘スタイルが日記から
読み取れます。それにしても、麓から
山頂までの登山には1時間が必要で
す。それから合戦となりますから、相
当な体力が求められました。

合戦の結果報告に「(敵)分捕り」と
「鎧傷」の箇所があります。前者は、
捕虜としての身柄の拘束。後者からは
合戦に鎧が使用された事が分かりま
す。日記から、合戦の具体的な内容が
わかります。
【城詰り侍の生活】測量調査で、日平
城の春夏秋冬を経験しましたが、冬
はとにかく寒いです。どうしようも無
く、昼の休憩時には焚火小屋で枯れ枝
を燃やして暖を取りました。「侍も焚
火をしたと思うけど、夜間は一晩中だ
ろうし、枯れ枝を集めるのも一仕事だっ
たらう」と、火にあたりながら調査員
で語り合ったものです。
一方、夏はどうでしょうか。山頂は麓
より涼しいと思いますが、それでもや
はり暑いし、大量の蚊がいます。我々は
蚊取り線香を腰にぶら下げてしのぎ
ますが、侍は、如何なる手段を取ったの
でしょうか。それに春から夏は、鳥とセ
ミが鳴いてにぎやかですが、冬は、昼間
も静寂そのものです。
城詰り侍の主な仕事は見張りです
から、冬場は実に単調な生活だったろ



▲休憩中、暖をとる調査員

うと思います。でも、一旦、敵勢の襲来
となれば、即座に命をかけた戦闘が始
まります。いずれにしても、課せられた
任務は、大変だったに違いありません。
※次号では、城造りと城の維持管理の
お話をします。日平城を覆い尽くし
ていた下草の伐採作業も進み、次々
と遺構が姿を現しています。

INFORMATION

インフォメーション

お知らせ

障がい者(児)の無料相談会を行います。

毎月第3水曜日に専門の相談員による巡回相談会を実施しています。

有明圏域障害者自立支援協議会では、「身体・知的・精神など」に障がいのある人や、その家族が抱える悩みや困りごとの相談に応じて、助言や必要な情報の提供を行っています。今回は、和水町が会場ですので、この機会に障がいに関する悩みなどがある人は、気軽にご相談下さい。秘密は、堅く守られますので、安心してご相談ください。

とき 3月17日(水)

相談時間は、午前9時30分～11時30分

ところ 本庁 1階会議室

問い合わせ先

本庁 健康福祉課 障害福祉係(内線537)
総合支所 健康福祉課 地域福祉係(内線761)

第22回熊本県シニアスポーツ交流大会に参加してみませんか?

熊本さわやか長寿財団では、高齢者の健康・生きがいづくりを目的に、第22回熊本県シニアスポーツ交流大会を開催します。スポーツ愛好家の皆様ふるってご参加ください。

競技種目 ラージボール卓球、テニス、ソフトテニス、ソフトボール、ゲートボール、ベタンク、ゴルフ、健康マラソン、弓道、剣道、グラウンドゴルフ、なぎなた、太極拳、ソフトバレーボール、サッカー、ダンススポーツ

競技会場 熊本県民総合運動公園 他4会場

とき 5月10日(月)～22日(土)

参加資格 県内在住者で60歳以上の人

※健康マラソン女子は50歳代の人も参加できます。
※全国健康福祉祭北海道・札幌大会に出場された人は、参加できない種目があります。

参加費 個人競技は一人500円
団体競技は種目により金額が異なります。

募集期間 2月12日(金)～3月19日(金)

申込方法 各市町村福祉課または教育委員会においてあるパンフレットでお申し込みください。

問い合わせ先
財団法人 熊本さわやか長寿財団 生きがい推進課
☎0963543083

平成22年度 前期技能検定実施のおしらせ
技能検定は、働く人々の有する技能を一定の基準で検定し、国として証明する技能の国家検定制度で、技能に対する社会一般の評価

を高め、働く人々の技能と地位の向上を図ることを目的として職業能力開発促進法に基づき実施しており、確かな技能の証として各職場において高く評価されています。

検定実施日程

- 受験申請受付 4月5日(月)～4月16日(金)
- 実技試験 6月7日(月)～9月12日(日)
- 学科試験 7月25日(日)・8月22日(日)・8月29日(日)・9月5日(日)
- 合格発表 10月1日(金)

問い合わせ先

熊本県職業能力開発協会 技能検定課
☎0963841711

平成22年度 国家公務員採用試験(大学卒業程度)について

○国家公務員採用I種試験

受験資格

- ①昭和52年4月2日生まれ～平成元年4月1日 日生まれの人
- ②平成元年4月2日以降生まれで大学を卒業した人または平成23年3月までに卒業見込みの人及び人事院が同等と認める人

受付期間

- インターネットの場合
4月1日(木)～4月3日(土)
- 郵送または持参の場合
4月1日(木)～4月8日(木)

第1次試験日 5月2日(日)

- 国家公務員採用II種試験
- 労働基準監督官採用試験
- 国税専門官採用試験
- 法務教官採用試験

受験資格

- ①昭和56年4月2日生まれ～平成元年4月1日 日生まれの人

②平成元年4月2日以降生まれで大学を卒業した人または平成23年3月までに卒業見込みの人及び人事院が同等と認める人

受付期間 4月1日(木)～4月14日(水)

第1次試験日 6月13日(日)

受験案内等の請求方法

返信用封筒(角形2号、140円分)国税専門官については120円分の切手貼付、あて先・請求試験名(明記)を同封した封筒に、請求する試験名を朱書きし、問い合わせ先へ送付してください。

問い合わせ先

〒812-0013
福岡市博多区博多駅東2-11-1 人事院九州事務局第二課試験係

☎092-431-7733

車椅子の寄贈について(お礼)

有働憲一様(焼米)から町に車椅子の寄贈がありました。町のみなさんのために役に立たせていただきます。ありがとうございました。

訂正とお詫び

広報なごみ2月号の中で間違いがありました。関係者の皆様には大変ご迷惑おかけしました。訂正してお詫び申し上げます。10ページまちの話題「国体メモリアルベタンク大会の中で名前の間違いがありました。」

訂正前 開田政男

訂正後 開田政夫

12ページ和水町消防出初式表彰者の中で間違いがありました。

熊本県消防協会 勤績章
訂正前 団員 石井 進
訂正後 部長 石井 進

玉名郡支部長表彰

訂正前 盛田 真生
訂正後 盛多 真生